

仙北市の春の花情報

刺巻湿原 ミズバショウ



開花時期 4月上旬～下旬
場 所 田沢湖刺巻

J R田沢湖線刺巻駅の近く、国道46号沿いのハンノキ林に囲まれた湿地帯約3ヘクタールにわたって、6万株ともいわれるミズバショウが咲き誇ります。木道が整備されておりミズバショウを間近で楽しむことが出来るほか、時期によってはザゼンソウやカタクリも一緒に見ることができます。国道沿いでこれだけのミズバショウの群生が見られるのは、非常に珍しいと言われています。また、ハンノキ林自体も希少な群落といわれています。

八津・鎌足 カタクリ

開花時期 4月中旬～下旬
場 所 西木町八津・鎌足

秋田内陸線八津駅から徒歩5分の場所にある西明寺栗の栗園内に、約20haと国内最大級といわれるカタクリ群生地があります。発芽から開花まで7～10年かかると言われるカタクリが一斉に花開く様子は、まるで赤紫のジュウタンを敷き詰めたかのような美しさ。極めてまれですが、白色のカタクリも咲きます。花言葉は「初恋」恥じらう少女のようにうつむいて咲くカタクリは、山里の春の訪れを告げているかのようです。



武家屋敷のシダレザクラ 桜木内川のソメイヨシノ

開花時期 4月下旬～5月上旬
場 所 角館町表町～東勝楽丁
桜木内川堤



国の天然記念物にも指定されているシダレザクラは、1664年、京都の公家三条西家の娘が、佐竹北家二代目に輿入れする際に、嫁入り道具の中に入っていた苗木を親木としたものといわれ、300年以上の樹齢を誇ります。また、桜木内川堤のソメイヨシノは、昭和9年に天皇陛下のご誕生を記念して植樹されたもので、2キロに渡って続く桜並木は、さくら名所100選にも選ばれており、桜まつり期間中は、武家屋敷のシダレザクラとともにライトアップされ、幻想的な夜桜が演出されます。

